



平成23年6月29日

## 長年使用している扇風機の火災にご注意を！

～ 使用後20年以上経過したものが半数以上 ～

東京消防庁では、気温が上昇し使用する機会が増える時季を迎え、長年使用した扇風機の火災について注意を呼びかけています。

過去5年間の扇風機から出火した火災状況をみると、気温が上昇し使用する機会が増える7月、8月にかけて多発し、また、使用年数が判明したもののうち、半数以上が、20年以上経過しています。

今年は6月27日現在で、扇風機から出火した火災は発生していませんが、これから梅雨明けし、気温の上昇とともに扇風機を使用する機会が増えます。更に3月に発生した東日本大震災の影響による電力不足から、節電の為にエアコンの使用を控え扇風機の使用が増えると予想され、特に長年使用した扇風機の使用には注意が必要です。

### 【扇風機火災の概要】

- 1 過去5年間(平成18年から平成22年。以下同じ。)の年別発生状況をみると、平成19年の11件の他、毎年5件から7件の火災が発生しています。(別表1参照)
- 2 過去5年間の月別発生状況をみると、7月から8月の2ヶ月間で17件発生し、全体の5割(50.0%)を占めています。(別表2参照)
- 3 過去5年間の使用年数が判明したもののうち、10件(55.6%)が使用後20年以上経過しています。(別表3参照)
- 4 20年以上経過した10件の出火原因をみると、コンデンサからの出火が6件、モータからの出火が2件などとなっており、絶縁劣化などにより出火しています。

### 【火災を防ぐために】

- 1 長年使用した扇風機をお持ちの方は、メーカー、販売店等に製品の状況について相談してください。
- 2 「ファンが回転しない」、「回転が不規則であったり、異音、振動がする」、「モータ部分が発熱したり、焦げくさいにおいがする」等の症状が現れた場合は、直ちに使用を停止し、メーカー、販売店等に点検、修理等を依頼してください。

※ 詳細は、別紙資料を参照してください。

問合せ先

（東京消防庁 代 電話 3212-2111  
予防部調査課 内線 5062 5066  
広報課報道係 内線 2345～2350）

## 【別表】

### 1 過去5年間の年別発生状況

年 別	合 計	建 物					船 舶	焼 損 床 面 積 ( $m^2$ )	焼 損 表 面 積 ( $m^2$ )	死 者 ( 人 )	負 傷 者 ( 人 )
		小 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や					
合 計	34	33	-	5	11	17	1	498	125	2	7
平成 18	5	5	-	1	1	3	-	87	30	-	3
平成 19	11	10	-	2	3	5	1	128	66	2	-
平成 20	5	5	-	1	1	3	-	196	10	-	-
平成 21	6	6	-	-	3	3	-	5	19	-	-
平成 22	7	7	-	1	3	3	-	82	-	-	4

※1 合計欄の数値は、平成18年から平成22年の合計値です。

※2 平成23年の扇風機に起因する火災は、6月27日現在（速報値）で、まだ発生していません。

（以下同じ。）

### 2 過去5年間の月別発生状況

月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	34	-	2	2	1	2	2	6	11	2	1	3	2
平成 18	5	-	-	1	-	1	1	2	-	-	-	-	-
平成 19	11	-	1	-	-	-	-	1	6	1	1	1	-
平成 20	5	-	-	-	1	-	-	1	2	1	-	-	-
平成 21	6	-	1	1	-	1	1	1	-	-	-	1	-
平成 22	7	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	1	2

### 3 過去5年間の使用年数別発生状況

年	合 計	10年未満	10~19年	20~29年	30~39年	40年以上	不明
合 計	34	5	3	3	7	-	16
平成 18	5	1	1	1	1	-	1
平成 19	11	-	-	-	5	-	6
平成 20	5	1	1	-	-	-	3
平成 21	6	2	1	-	-	-	3
平成 22	7	1	-	2	1	-	3

## 【火災事例】

### 「長年使用していた扇風機から出火した火災」

出火場所 江戸川区  
出火時分 平成22年8月 15時ごろ  
用途等 住宅 防火造2/0 延70㎡  
被害状況 建物半焼 2階30㎡焼損  
概要

この火災は、住宅の2階居室から出火したものです。

出火原因は、扇風機を長年（20年以上）の使用によりコンデンサが絶縁劣化し、発熱して出火したものです。

発見は、近隣建物の工事作業中に作業員が火元建物の2階から煙が出ているのを発見し、「火事だ」と近隣者に伝えました。

通報は、発見者の火事を知らせる声を聞いた近隣者が外に出ると、発見者から通報を依頼されたので自宅の電話で119番通報しました。

初期消火は、発見者及び近隣者がホースを延ばした水道水及び近隣住宅の粉末消火器により行いましたが消火できませんでした。

写真1 火元建物の延焼状況



写真2 焼損した扇風機の状況



写真3 扇風機の鑑識状況



写真4 コンデンサの鑑識状況



## 【扇風機の火災実験】

長年使用した扇風機から出火し、延焼拡大する状況を実験したものです。

写真1 出火前の扇風機の状況



写真2 扇風機内部に、スパークが発生している状況



写真3 合成樹脂部分に着火した直後の状況



写真4 黒煙を伴い激しく延焼する扇風機の状況



写真5 合成樹脂部分が熔融し、台座に延焼拡大している状況



写真6 台座の焼損により扇風機が転倒し、収容物に延焼拡大している状況

